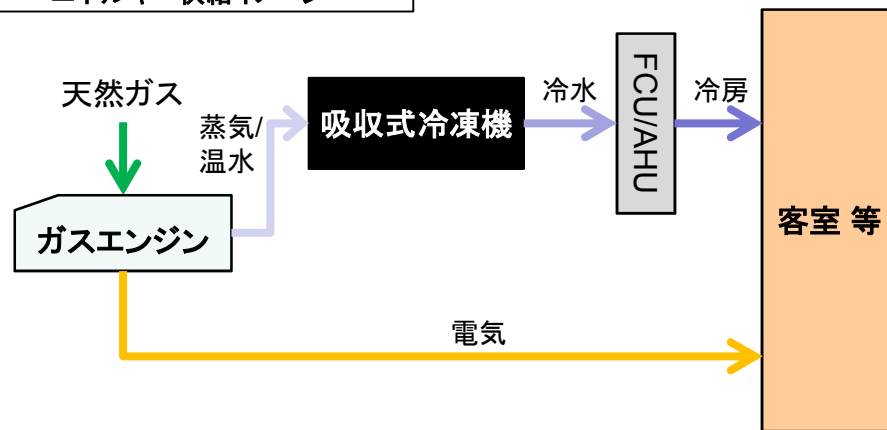


インドネシア・スラバヤ市における ホテルへのコージェネレーションシステムの導入

富士電機(株)、富士古河E&C(株)、NTTデータ経営研究所(株)
 環境省「二国間クレジット制度の構築に係る実現可能性等調査委託業務
 (JCM案件組成調査)」(2014年度) ⑤1

インドネシア・スラバヤ市のHotel Bumi Surabayaにおいて、コージェネレーションシステムを導入するプロジェクトであり、ガスエンジンで発電された電気をホテル内に供給し、また、廃熱を吸収式冷凍機を用いて空調に使用することで、系統からの電力とチラーの電力消費量を代替し、CO2を削減する。
 導入規模は、1 MWクラスのガスエンジンで初期投資額は約3億円、平成28年度末の稼働を目指している。

コージェネレーションシステムによる
エネルギー供給イメージ



Hotel Bumi
Surabaya



【実施体制】

